

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【施策名：(3)ライフサイクルコストの低減

施設の耐久性の向上

長寿命防食材の採用によるコスト縮減

工事名：開水路併設水路工事

概要：ゲート、スクリーン等の材料に長寿命防食材を採用（従来）

（従来）

普通鋼材（SS製）

（耐用年数約30年）



（新）

ステンレス材（SUS製）

（耐用年数約50年）

効果

ステンレス材を採用することにより、塗装が不要となり、維持管理費を縮減。
耐用年数が長く、施設更新期間を延ばすことができるため、ライフサイクルコストを縮減。
施設更新費用が37百万円から21百万円に縮減。

（縮減額 16百万円、縮減率 約43%）

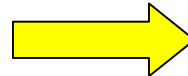
（従来）

普通鋼材
（耐用年数約30年）



塗装の塗替
（塗替期間約15年）

施設の耐久性向上



使用材料の見直し

（新）

ステンレス材
（耐用年数約50年）



塗装の塗替不要